

劇－3

「学校・アート・出会いプロジェクト」実施メニュー【基本案】

* 内容は、事前打合せを行い各学校の状況に応じて変更を加えていきます。

■ 基本情報

ジャンル	音楽 伝統芸能 演劇		
対象となる学年	小学校 1, 2, 3, 4, 5, 6 中学校 1, 2, 3 特別支援学校（小 中 高）		
対象となる科目（例）	体育、音楽、その他（総合学習等）		
実施可能地域	南丹、乙訓、山城		
実施回数	1 ～ 4 回	1回の 所要時間	45 ～ 90分
実施可能人数	特に制限はありません。		
実施団体	団体名 一般社団法人タチヨナ 代表者名 小島 剛 担当者名 小島 剛		
連絡先 所在地等	〒550-0012 大阪市西区立売堀1丁目4-12 立売堀スクエアビル8F-34 TEL/090-4308-5744（小島） FAX/06-6672-0577 E-mail/kojima6912@gmail.com		
団体、講師の プロフィール	2010年から大阪市内の小学校を対象にした現代芸術の体験プログラムをスタート。2012年から京都府「学校・アート・出会いプロジェクト」を受託。2015年に一般社団法人タチヨナ」を設立。2017年以降はこの事業に加えて、継続的に文化庁「文化芸術による子どもの育成事業」受託している。そのほか、地域のアート・センターや施設での子ども向けプログラムに加えて、市民を対象にしたアート・ワークショッププログラムなどを企画・コーディネートしている。 http://touchonart.net		
実施可能な 時期（期間）	現状では特に制限は有りません。		

■ 実施内容

対象となる プログラム	体験
テーマ (タイトル)	インドネシアの影絵芝居に挑戦してみよう。 (講師：HANA-JOSS)
趣旨・目標 ねらい	・ 異文化体験として、世界無形文化遺産であるインドネシアの伝統芸能ワヤン・クリと、民族音楽ガムランの演奏体験をします。また物語の創作や音楽の演奏などオリジナルのワヤン・クリの物語を作ることによって創造性やグループワークやチームワークによる協調性を育みます。
全体計画 (案)	(ワークショップの一例) ○1日目「ワヤン・クリを知る」 ・ 人、鬼、動物、神、お化けなど多様なワヤン・クリの人形を操って影絵を上演 ・ インドネシア&ワヤン・クリについての解説(10min) ・ 数チームにわかれ、各チームごとに上演に使う人形を選び、それぞれの名前、性格、住処や背景などを設定。物語のおおまかな流れや登場人物を絞り込む。(45min) ・ ガムランの演奏 ワヤン上演の伴奏となるガムランの音色を感じる。 ○2日目「台本をつくり音楽をつける」 ・ 物語の台本作り(5分～7分程度のお話)を作ります。実際のワヤン・クリには様々な動物や妖怪などがいて、そこから物語のヒントなどを得ることが可能です。 ・ ガムランでテーマ曲や挿入曲等を作る。 ・ 台本を元にスクリーンでワヤンを操る、演出を加えていく。 ○3日目「上演する」 ・ 各グループ毎にリハーサルと本番(チーム毎に上演してみんなで鑑賞、講評します。) ※実際に使用できるワヤンは30～50体ほどになります。また、学校独自のオリジナルなワヤンを作ることにも可能です。(約50cmメートルほどの影絵の人形) ※物語をつくる、ガムラン音楽の演奏、オリジナルワヤンの制作、などどこかにフォーカスさせて実施することも可能です。
実施場所	教室や音楽室、体育館など
講師等	講師2人 講師名：ハナジョス[佐々木 宏美+ロフィ] スタッフ2人
備考	・ 体育館での実施の際にはマイクなどの設備が必要。

○講師プロフィール

インドネシア伝統芸能団 HANA★JOSS（ハナジョス）

2002年11月にジャワ島ジョグジャカルタで結成されたジャワ芸能ユニット。

メンバーはジャワ生まれのローフィット・イブラヒムと大阪生まれの佐々木宏実。ジャワの伝統音楽ガムランと影絵芝居ワヤンの上演、ワークショップ、作曲、演奏指導、アーティストや子どもたちとのコラボレーションを中心に2005年より日本を拠点に活動。演奏活動以外にもインドネシア語、ジャワ文字、インドネシア料理

等の講座を担当し、インドネシアの文化、芸能の魅力を伝えるべくさまざまな活動を展開。

<http://hanajoss.net/> <http://hanajoss.exblog.jp/>

